



PRESS RELEASE

2014年11月21日
株式会社 Platform ID

Platform ID、広告配信システム「Xrost SSP」と TAGGY の提供するリターゲティング広告の最適化に特化した「おもてなし DSP」 にて RTB 接続を開始

株式会社 Platform ID（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：清野賢一、以下 Platform ID）は、自ら運営する SSP（Supply Side Platform：広告配信システム）※1「Xrost SSP」と株式会社 TAGGY（東京都港区 代表取締役社長：石上裕、以下 TAGGY 社）が提供する DSP（Demand Side Platform：広告出稿管理システム）※2「おもてなし DSP」間の RTB 接続を開始いたしました。

RTB（Real Time Bidding）とは、最適なオーディエンス（ユーザー）に最適な価格でリアルタイムに広告表示するための入札をおこなう仕組みです。1 インプレッションごとに広告媒体、広告枠、キャンペーン、フリークエンシーなど、多角的な情報分析を行い、最適なオーディエンスを選択して入札単価を決定するため、広告出稿の費用対効果を自動的に最適化することができます。

TAGGY 社は、今までに商品を広告でリコメンドする「おもてなしバナー」を他社の DSP と組み合わせる事で提供して来ましたが、「おもてなし DSP」は、その長年にわたって蓄積されたリターゲティング広告の運用ノウハウを元に自動分析・自動学習して広告配信を最適化するロジックを搭載する DSP です。

この広告配信ロジックは、顧客のサイト上でのユーザの行動を瞬時に分析し、広告パフォーマンスを最大化する広告の買付けを実現します。

本接続により、「おもてなし DSP」を利用する広告代理店や広告主が取り扱う広告が「Xrost SSP」内の広告枠へ配信されることとなります。

「Xrost SSP」は、今後もより一層媒体社の収益最大化を行って参ります。

【「Xrost SSP」とは】

Platform IDが保有するオンラインとオフラインのデータを用いたターゲティング広告を中心に、ネットワーク内の広告枠へ高水準フロアプライスでの配信を行うことにより、媒体社の収益最大化を支援するツールです。「Xrost SSP」に搭載された機能の利用により、媒体社は複数のアドネットワーク・SSPを一元管理することができ、また、管理画面上で直接フロアプライスを調整することも可能です。「Xrost SSP」は、効率のよい広告配信を実現するとともに、国内法人媒体社を中心に随時インベントリーを拡大しています。

【「Xrost」(<http://www.platform-id.jp/service/>) とは】

「Xrost」は、広告主・媒体社・データプロバイダーのオーディエンスデータ活用を促進する、オープンなデータプラットフォームです。各社の SSP (Supply Side Platform: 広告配信システム)・DSP (Demand Side Platform: 広告出稿システム) を接続することにより、オーディエンスデータを活用した広告枠収益最大化やデータエクステンションが可能となります。

※1 SSP (Supply Side Platform)

媒体社の広告収益を最大化するためのプラットフォーム

※2 DSP (Demand Side Platform)

広告主の広告配信効果を最適化するためのプラットフォーム

【株式会社Platform IDについて】

Platform ID は、オーディエンスデータを活用したデータプラットフォームである「Xrost」事業を展開しております。株式会社オプトとカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の合弁会社として国内初のオンラインとオフラインのデータを融合した様々なサービスを展開しています。

代表者： 代表取締役社長 清野 賢一

所在地： 〒102-0081 東京都千代田区四番町6番 東急番町ビル7階

URL： <http://www.platform-id.jp>

事業内容： データプラットフォーム事業

【本件に関するお問合せ】

(ご利用・提携等に関するお問い合わせ) 米山

(報道に関するお問い合わせ) 落合

Mail： ssp-promo@ml.platform-id.jp

TEL： 03-5745-3588